



平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
皆様のご努力もあり、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言も解除され、以前と同様にはいきませんが、新しい生活様式を取り入れながら各都道府県の自粛要請も解除されつつあります。
地域によっては第二波か？という報道もありまだまだ安心できませんが、今まで通り感染予防に努めたいものです。

さて、今回の臨時配信号では皆様から一番よくいただく質問をテーマにしました。

facebook

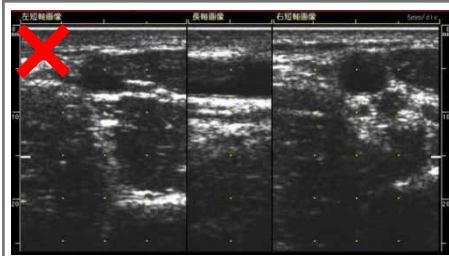
FMD OWNER'S CLUB



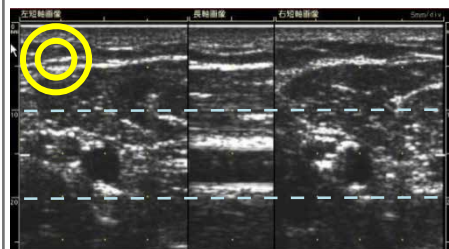
**Q. トレーニングでは血管がはっきりと描出出来ていたのに
上手くきれいに描出出来ないのは何故でしょうか？**



A. 血管の描出が浅くなっている可能性が高いです！



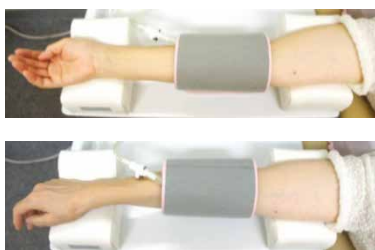
長軸短軸ともに画像がもやもやしています。
そのためオートトラッキングの調整に時間が掛かったりプローブのあて直しが必要になる可能性が高くなります。
また、血管の上に筋肉が乗っていないため、駆血や開放により血管がずれやすくなります。
さらに血管壁が明瞭でないため、本来の正しい血管径とは異なる範囲を計測してしまい、結果として正しい数値が出ない可能性が出てきます。



明らかに短軸も長軸も血管壁が明瞭です。
違いは血管描出の深さを深くしただけです。
目標は**10~20mmの深さ**に描出することで、Bモード画像上の黄色い点「・」の2個目から4個目の間です。

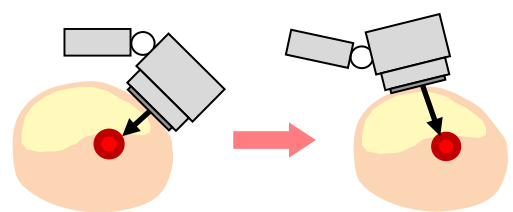
血管の描出を深くするために下記2点を試してみてください。

①腕を伏せて(回内)血管の上に筋肉を乗せる



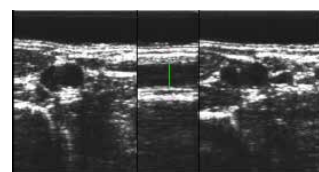
腕を伏せることで血管の上に自然と筋肉が乗り自然と深さを与えることが出来ます。

②プローブを奥からあてる



プローブが手前からあたっていませんか？
筋肉を介するよう奥からあててみてください。

※元々腕が細く筋肉が少ない方で深く描出するのが困難な場合は
ゲルパッドの使用をお勧めします。
詳しくはユーザーサイト「FMD OWNER'S CLUB」内の「消耗品一覧」から
ユネクス Gel Pad<ご使用方法はこちら>をご覧ください。
「FMD OWNER'S CLUB」は下記より、お使いの機種を選択してお入りください。
⇒ <https://unex.co.jp/introOC.html>



パッドの厚み分
深く描出出来ます！